IP・光融合ネットワークにおけるユーザ・オンデマンド型分散トラヒック制御技術の研究開発

• 研究の目的

WDM技術によって提供される光ネットワークにおいて、効率的に帯域を使用しつつ、ユーザが帯域をオンデマンドに引き出す柔軟な光ネットワークを提供するための経路制御機構の研究開発に取り組む IP Router トラヒック状況収集 ·研究内容1 IPパケットの経路制御とWDMの波長の 経路制御を統合したトラヒック制御手法 New LSP N0 光パス設定反映 N5 N3 集中型によるトラヒック制御 ·研究内容2 IPルータの負荷を削減するリン 統合されたリンクメト クメトリクスの与え方の検討 リクストでの経路選 N0 N4 択 N5 研究成果の社会的意義・波及効果 WDM技術による大容量通信ネットワークにおいて、 N2 ユーザがオンデマンドに帯域を引き出す柔軟なネット N3 ワーク 映像・音声によるコミュニケーション社会 波長パス設定 N1 新たなコミュニケーションサービスの創出